

あけまして
おめでとう
ございます

昭和56年 新春

平遊技業協同組合

理事長 鈴木 捨之助

- | | | | | | | | | |
|--------------------------------------|----------------------------|---|---------------------------------|---|----------------------------|--|--|---|
| 光
セ
ン
タ
ー
旭
本
店 | 西
陣
宝
ホ
ー
ル | 第
二
富
士
ニ
ュ
ー
西
陣 | 大
番
太
平
ホ
ー
ル | 第
二
あ
さ
ひ
常
磐
会
館 | か
も
め
6
号
線 | ラ
ス
ベ
ガ
ス
山
徳
ス
ー
パ
ー
ホ
ー
ル | あ
さ
ひ
セ
ン
タ
ー
三
洋
ホ
ー
ル | ニ
ュ
ー
ひ
ば
り
ホ
ー
ル
山
徳
第
二
ス
ー
パ
ー
ホ
ー
ル
(順不同) |
|--------------------------------------|----------------------------|---|---------------------------------|---|----------------------------|--|--|---|

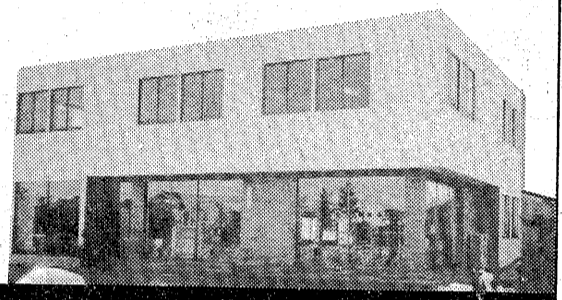
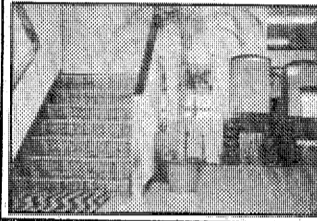
いわきのみなさま
あけまして
おめでとう
ございます

昭和56年 新春



いま、満ちあふれる幸せをい দিয়ে.....

新春ご婚礼家具予約承り中



特別ご婚礼家具セットを豊富に展示してございます

いわき **ブラザー**

いわき市内郷高坂町大町54-6
(内郷高坂町・藤越スーパー通り、団地入り口)
☎(0246)27-6721(代)・27-6408

婚礼家具いわきことぶき会

迎春

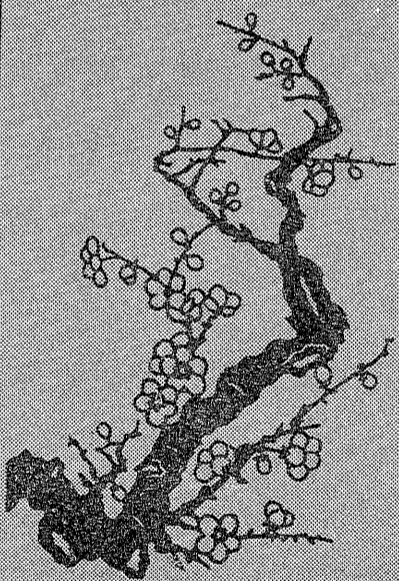
1981

旧年中のご厚情を厚く御礼申し上げますとともに本年も相変らぬご愛顧を
たまわりますようひとえにお願い申し上げます

いわき市清掃事業協同組合

理事長 若松 荘平 専務理事 根本 茂 役員一同

事務局 いわき市平上荒川字安草47 TEL・23-5545



順不同

有限会社 衛生協力社 代表取締役 長沼 義雄 いわき市小名浜字吹松二ノ四 電話④四三八	有限会社 いわき清掃社 取締役社長 三田村 ノブ いわき市小名浜字ケ塚五ノ九 電話④二八三八	有限会社 根本衛生社 取締役社長 根本 一 いわき市四倉町上井田東山ア一 電話④四三〇	大 衛 社 代表 塩沢 佳文 いわき市四倉町上井田東山ア一 電話④〇九九	平 衛 生 株 式 会 社 取締役社長 中野 文雄 いわき市平上北白土字城東二丁目一ノ六 電話④二六二六	平 清 協 株 式 会 社 取締役社長 若松 荘平 いわき市平上北白土字城東二丁目一ノ六 電話④二六二六
清 美 社 代表 鈴木 木由雄 いわき市好間町上好間字石田七 電話④三〇七	好 間 衛 生 社 代表 高橋 正 いわき市好間町中好間字殿内一六番 電話④三三三三	勿 来 清 興 株 式 会 社 取締役社長 古川 賀啓 いわき市佐藤町千目一ノ二 電話④三九四	石 城 清 掃 社 代表 草野 弘志 いわき市遠野町根岸字白幡五七ノ七 電話④三七九	白 山 清 掃 社 代表 黒沼 慶治 いわき市勿来町窪田白山四一 電話④七六四	合 資 会 社 勿 来 衛 生 社 代表社員 岡 光明 いわき市好間町字竹ノ花四二ノ一 電話④三三六
					た け や 商 事 株 式 会 社 取締役社長 野口 碩郎 いわき市小名浜字辰巳町一四ノ三 電話④三六四五

幹事さん！お早目にお申し付けを！！ご予算に応じます！！

※大小宴会場40名様まで承ります

新年会承ります



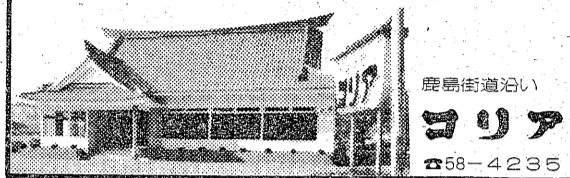
■ランチタイム(午前11時半～午後2時まで) ■お寿し弁当 ■ちらし弁当 各450円

平・三町目(マルトモ書店向かい) ☎22-3737

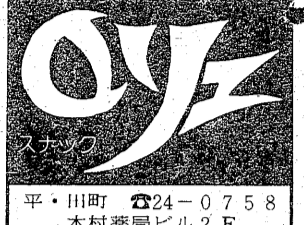
志賀 整形外科

日曜・祝日は午前中診療 院長 志賀 柳一
[入院随時]駐車場あり・平字鍛冶町27電量 ☎5050(院内)・夜 ☎5051(自宅)

味自慢の……焼肉は「コリア」へ！



鹿島街道沿い
コリア
☎58-4235



平・川町 ☎24-0758
木村薬局ビル2F

お客様の車を安全、かつ大切にお送りする

協会代行をご利用下さいませ！

※ころばぬ先の杖(全車/代行保険完備)



福島県自動車運転代行協会いわき支部

- いわき代行運転 ☎27-5198
- 平代行運転 ☎21-2568
- 優輪代社 ☎21-4694
- 三共代行運転 ☎23-0533

住宅プランのご相談は当社へ

一般建築材・新建材・住宅機器

銘木センター

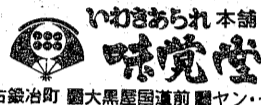
いわき木材住宅ローン特約店

株式会社 山三材木店

いわき市平字童子町3の2

電 ☎7852・☎0364

昔をしのぼせる…… せん べい
磐城平 **五万石總舗**



平・古鍛冶町 大黒屋国道前 監・ヤンF

平・田町(西村横丁)

鈴木耳鼻咽喉科 医院

鈴木 知水
TEL・(74)2613

金融 勿来商事

▷不動産・商業手形
有価証券・動産
その他担保貸付

▷お電話でお気軽
にご相談下さい

☎74-5498
平字菱川町5-3

ランチタイム

AM11:00
PM2:30

ステーキ
ハウス



600円均

平・三町目/富士銀行平支店裏 ☎21-4528

完全滅菌のコットンタオルが次々出てくる

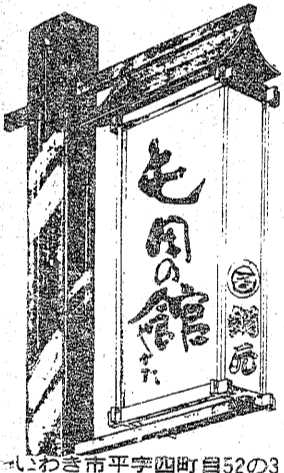
キャビネットタオル

さわやかさを広げるよい・かおり芳香業務用

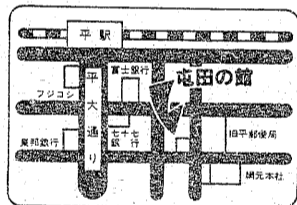
ご用命は

タスキニ平

営業所 いわき市郷ヶ丘二丁目47 ☎22-1051代
本店 いわき市好間町北好間 ☎36-3220



ご宴会！ご商談！歓送迎会！
お気軽にご利用下さい



新鮮な
味を
運び
きた
かまど
かんた
んたん
な
郷土
の味
を
思い
出し
て

寄せ盛り料理
郷土の鍋料理
手打ちそば

ご予約はお早目に!! ☎21-4973



総合仕出し
センター

網み

いわき市平字南町45-3

5名様より仕出しを承っております

ご予約・お申し込みは
本社 平 ☎22-2185代

平駅ビル店 ☎23-4987
常磐病院店 ☎44-0908
植田店 ☎勿来3-3952

離婚妻
監督・木俣亮喬

後から前から
監督……小原宏裕

珠 翠
梨青 沙野 ゆり 美

成人映画
畑中葉子
香川ますみ
由紀
岸田麻里

監督・渡辺 護

50年の伝統を誇る
花嫁の専門店
衣裳の相談も承っております

美容 さかもと

平字中町(大黒屋デパート前)
22-3959 74-8768(夜間用)
☎74-4938

素肌美のゆたかな表現……。

心理美容健康サロン
ナチュラル美容センター

いわき市平字中町23-1 ☎21-3358

ひふ病 なら
おまかせ下さい。

カユイひふ病
頑固なひふ病
子供のひふ病
顔面のひふ病
手足のひふ病
陰部のひふ病

いわき市小名浜字本町34
ダルマ薬局 ☎2222 ☎2561

●きれいな印刷
●はやい印刷

事務帳票・カーボン印刷
会議資料・挨拶状・チラシ
ダイレクトメール
コピー・電子製版
タイプ・写植印刷

株式会社 **平和印刷所**
平谷川瀬字明治町 TEL・☎6776

「生きている」若松先生ご夫妻を囲んでの
ささやかな集い

昨年中、随筆生きている若松先生に宛てた若松先生ご夫妻を囲んでの集いを左記の通り計画いたしました。ご愛読いただいた諸君をお待ち致しております。

日時 昭和56年1月25日(月) PM6時30分
場所 いわき民報ビル5F(こけし会館)
(お茶代立席)

会費 3,000円
申込先 1月10日正午まで

若松光一郎 ☎74-6308
石河 潤 ☎74-1850
鈴木 邦夫 ☎74-3366
K・Kすまゐ ☎58-4819

事務機(のり)のり
トーパー事務機
☎046-10001

白木沢産婦人科
院長 白木沢 長史

(入院応需) いわき市平字月見町51の4
☎8375

青春地獄
新合第2弾/土曜オールナイト
7-13 平ロマン劇場
世界館ビル5F ☎23-9465

定年になっても医療の保障を

昨年、健康保険法の改正案が国会を通りました。変わってよくなったところといえば家族の入院の負担が今までより少し軽くなっただけで、あとは保険本人の負担が多くなったことと、保険料が上がったぐらいでならん改正というほどの進歩はみられませんでした。もともと保険財政が赤字になったので(といっても組合健保は黒字ですが)それをうめるための法律改正だったのです。

組合健保の加入者もむくわれない現行制度

保険料が上がって保険の財政が良くなると、政管健保の中で余裕のできた会社(従業員が1,000人位になると)は健保組合を作って政管健保から抜け、組合健保の仲間入りをしてしまいます。

結局、あとには零細な中小企業の人々が取り残され、政管健保は、いつまでも赤字の仲間だけが残ります。政府はこの貧乏な政管健保の財政を基準に保険の給付をきめるので、国民はいつも納めた保険料に見合った保険給付を受けることができません。

組合健保には年間1,000億円前後の黒字があり、さらにそれ以外に1,000億円ほどのお金が健保組合の保健施設(たとえば全国の温泉地などにある保養所)などに使われて金持ちの組合グループばかりを潤しています。ところが、この金持ちの組合グループにいる人びと(組合員)も元気に勤めている時に保険料をたくさん納めても、定年後、これから病気が多くなる年齢になって政管健保(定年後、中小企業に就職した場合)や国保(年金生活者や従業員を使わずにしている商売の人や農家などの所属する国民健康保険で市町村が保険者となっており、人数が少ないので保険料も高く、赤字も多額にのぼっている)というグループに入らなければなりません。病気になってもせつかく、それまで納めた保険料を組合に残したまま貧乏なグループの保険を使い、多くの負担をしなければなりません。憲法の平等の精神にのっとり「保険給付の平等」も真剣に考えるなら、この組合健保の黒字を政管健保に投入すべきで、赤字も解消され、国民も余計な負担を負わずにすみます。今度の健保法の改正は、この不合理については故意に目をつぶっています。

なぜ健保制度間に不公平が

国民の平均寿命が世界のトップクラスになった日本では、お年寄りの数が急激にふえています。年をとると病気がちになるので、どうしても医療費はかかるようになります。その分をまかなうために今の健保法をいくらじっても保険料の負担はふえていくだけです。日本人の約4分の1が加入している政管健保(市内の商店とか小規模な工場、会社など、あらゆる事業所、つまり中小企業といわれる多くの人々が所属している健康保険)は毎年赤字を続け、累積赤字は昭和54年度末で1,290億円に達しています。

ところが、それとは別に同じくらいの人数が加入している組合健保(従業員が多い大手の企業)や、共済組合(国家公務員、地方公務員などで構成)の健保は毎年黒字がふえ、しかも政管健保と違って「付加給付」といって、診療を受けた際、窓口で払った家族の一部負担金をあとで返したりしています。(定年後にはもちろんこの恩恵はありません)今度の健保法の改正には、同じ国民の間の大きな不公平が少しも改善されておられません。

多額の保険料を積み残したまま「組合」を去らねばならない——健保法は誰のためにあるのか

賀 正

昭和56年



いわき市医師会

会長 石井 正

真の国民のための健康保険とは

21世紀を迎えるまでには、ヨーロッパ並みに老人の割合が増える日本では、なるべく医療費がかさまないで国民の健康を守る方法を考えねばなりません。ある地域では医療機関と村民全体が協力し、健康管理を早いうちから行うという長い実験的努力の結果、老後の医療費が少なくてすんだということを証明しています。

日本医師会は、このような地域の実験結果が日本中に広まるようにと考へて、生涯一貫した医療を行う「地域医療」を中心とした医療制度を考案し、各地で実行にうつしつつありますが、あわせて、この制度を盛り上げる新しい健康保険の構想を発表しています。

「健やかに老いる」ことを目標に若い人々へ成人病防止の予防給付をする「老齢保険」がそれです。このように国民がほんとうに健康になる方法に着手してこそ、保険財政もまた安定してくるのです。今度の改正には、このような健康への基本的な未来像に欠け、私たちが提唱する新しい保険給付の考へを少しも取り入れていません。それどころか厚生省の考へている「老人保健」とは、私たちの考へている「老齢保険」とは似て非なるもので、老人だけを健康保険から切り離し、老人への給付を制限しようとする制度を作ろうと考へています。

みんなに平等な健康保険を確立しよう

このように今の健康保険制度には大きな不公平と不合理があり、国民を一億一体として捉える医療制度の前進を妨げています。それは今から50年以上も前の大正時代、人間尊重の思想のない封建的な考へ方の下で作られたからです。その後何回となく改正されながら、いつもその場しのぎの改正で、目先だけの赤字対策でしかなかったのです。私たちは昭和30年代から、前に述べたような健康保険の矛盾点を指摘して、いろいろな健康保険制度を一本に統合してゆくべきだと「抜本改正」を主張してきました。

しかし、どうしても「抜本改正」が実現できないのは人間尊重の精神を忘れ、保険財政を優先的に考へ、保険者とそれにつながる保険官僚の権力拡大の意向に政治がひきずられ、正しい進路を見失っている与党、野党の姿は嘆かわしい限りです。

多くの国会議員の中には、私たちの主張の主旨を理解して、その実現に一生懸命努力してくれている人もあり、根本的な改革の第一歩として一昨年、健康保険の財政調整法案(各種の健康保険制度相互の財政を出し合って、不公平をなくし、健康保険の基盤を固めようとする法律案)として国会に提出しましたが、心ない一部の与党議員や野党によって反対され、日の目を見ませんでした。今回の健保法改正についても医師議員を中心に衆参両院とも頑張ったのですが、及びませんでした。

新年にあたり、医療の未来を切り開く新しい健康保険と、その出発点としての各種制度間の財政調整を実現し、ひいては政治の進路を正すために、いわき市医師会は断固戦う決意を新たにいたしました。市民の皆様のご御理解と御協力をえて、国民の声として盛りあげたいと存じます。